



令和4年(2022)5月28日 第52号

高槻・五領の環境と 子どもの未来を守る会 News

みんなを守りたい
大好きな高槻を



記事紹介 ☆ 鶴殿葭原 つる草抜き進んでいます ☆ 里道 草刈り 6月18日

☆ 新名神高架下の利用 議会情報

☆ 五領写真情報

鶴殿葭原 つる草抜き 進んでいます 5月25日現在

ヨシ原通信 : <http://gagaku-kyougikai.com/?p=1151> より

(この記事・写真は、ヨシ原通信の抜粋です)

ヨシは3mを超えて4m近くに育ったヨシもあります。日に日にヨシが育っていくようです。

除草は5月16日から11~18、21~28までのA・Bの区画の「つる草」をほぼ完全に抜くことが出来ました。ですが1週間ほどたつとカナムグラなどはすぐまた生えてくるようです。

「つる草」などを抜いている区域だけを見ると「ヨシ原」の風景ですが、目を少し横にやると昨年よりカナムグラやブタクサ、セイタカアワダチソウなどが多く迫ってきている。

ヨシを押し倒していくカナムグラを始め、ヤブガラシ、ヒルガオ、を抜いてきました。つる草はこの他、アレチウリ、クズ、ゴキヅルなども生えてくるそうです。ヨシ原に来て、つる草の名前を覚えました。

6月の予定

6月は、9日(木) 10日(金) 11日(土)です。

全て9時30分から4時です。

(受付場所は、ヨシ原の中です。堤防からは歩いて10分余りかかります)

その後については、ヨシ原の様子をみて随時決めていきます。



オオヨシキリ

投稿

「ヨシ再生に携わって教わる事」

今年の五領地区唯一の冬の風物詩「ヨシ焼き」が2月13日無事に開催されました。これは、ヨシ育成に携わる木村さんから、コロナと雨天で2年間開催されずの事から、雅楽協議会へヨシ(雅楽の筆築のリードに用いられます)の提供が出来ぬ(ヨシが蔓草に捲かれて瀕死)状態であると伝えられ、ヨシをそして今後の雅楽の発展を憂い「ヨシ焼き」再開の署名活動頂けた等、関係者の方々の努力のおかげでした。

ただ「ヨシ焼き」開催だけではヨシの再生は難しいとの結論になり、蔓延った蔓草抜きを4~6月に開催と決定され、アルバイトとボランティアを募り現在作業中です。

4月度、多くのお仲間に参加願え順調に蔓草除去出来、5月度も本日最終日を迎えました。

ヨシが4mにも成長し嬉しい一方、作業頂いているお仲間を見失う程の中成長はヨシだけでは無く蔓草軍団も驚くほど蔓延り、ヨシを傷めず蔓草除去の作業は中々難しくなっています。

生かされたこの命を生かすには、地元大切な物を守る事とお仲間に入れて頂いておりますが、思うようには作業進まずの半人前、それでもちょっぴりの差し入れでお名前も漸く覚えて頂けるようになりました。

ご参加願えているお仲間には、様々に地元他でご活躍頂いている方が多く、ご一緒させて頂くだけで学びの多いお時間となっています。

参加された方は、プランターに植えかえられた蔓草を見て説明を受けてから作業されたかと思いますが、毎日その蔓草のプランターにも水をやってくくださる方があり、翌日の参加者へ備えて頂いております。

ヨシ原へ出向く事で運動リハビリにもなりますし、ご活躍の皆様からお教へ頂く事等見聞きする中沢山ありました。

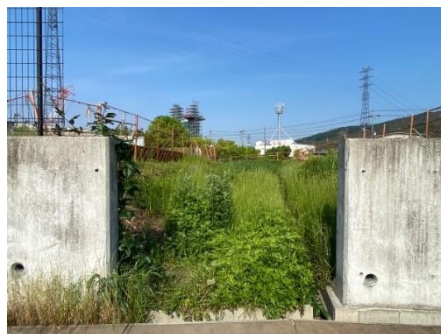
6月は、9~11日の3日間の予定ですが明日以降の蔓草の成長を睨みつつ、対応策を練る予定となっています。

先ずは今年のヨシ再生ですが、来年以降も継続の必要ある活動だけに、良い手立てが見つかりますようにと祈るばかりです。 C. Y

里道 草刈り

6月18日(土)

午前9時 現地集合



例年実施しております内が池横の里道の草刈りです。また、相当繁茂しておりますので、お手伝いよろしくお願いいたします

新名神高速道路の

高架下利用

令和4年3月の高槻市定例会議代表質問において、新名神高速道路高架下の利用に関する質問がありました。以下に“市議会だより No.271”に掲載された記事を転載いたします。右図は、高槻市ホームページ掲載の議会中継動画の市長回答中の場面です。



市 HP kensakusystem.jp/takatsuki-vod/video/R04/R040307-3.html

議員(質問)

新名神高速道路の高架下を利用したスポーツ施設は、ニーズや話題性のある種目、充実した整備を要望します。周辺地域に配慮した対策については、見解を伺います。

市長(回答)

オリンピック等で若者を中心に人気が高まった都市型スポーツなど、新たなスポーツの拠点施設となるよう検討を進め、多くの利用者が見込める魅力ある施設とするとともに、地域に配慮した施設となるよう、引き続き整備方針の検討に取り組みます。

— たかつき市議会だより No.271 6ページ — より

五領・鶺鴒写真情報

2022年5月8日他

撮影：大倉清教氏

大倉氏は淀川河川敷の鳥を中心に五領地区の自然を撮影しておられます。氏のホームページには毎日のように写真が掲載されます。

以下の写真は、氏の Facebook より主に鳥の写真を転載させて戴いております。

ホームページ : <https://www.facebook.com/Kiyonori.Ookura>



ツバメ

ん



ケリ



カワセミ

発行 : 高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会

代表 : 上田 博夫

住所 : 〒569-0003 大阪府高槻市上牧町1丁目3-17 上牧公民館内

電話番号 : 090-2283-1619 (村井)

ホームページ : <https://takatsukigoryo-mamorukai.jimdofree.com/>

編集部 : 筆者も先日の環境学習会で初めて知ったのですが、“ピーフォウA” という有機フッ素化合物による汚染が、摂津市を中心に大阪市の一部にまで及んでいるとの事。今は土壌汚染を中心に、地下水として広範囲に広まっているようです。この物質は PCB, DDT, ダイオキシン類と同じ汚染物質分類に含まれ、環境中での残留性、生物蓄積性、人や生物への毒性が高く、これらの物質を含む廃棄物は適正処理を求められています。注視しましょう。

次回「守る会」定例会は、6月25日、第4土曜日

15:00~17:00、上牧公民館(上牧町本澄寺前)で開催します。

連絡は、事務局村井 (masa569@tcn.zaq.ne.jp) 迄